

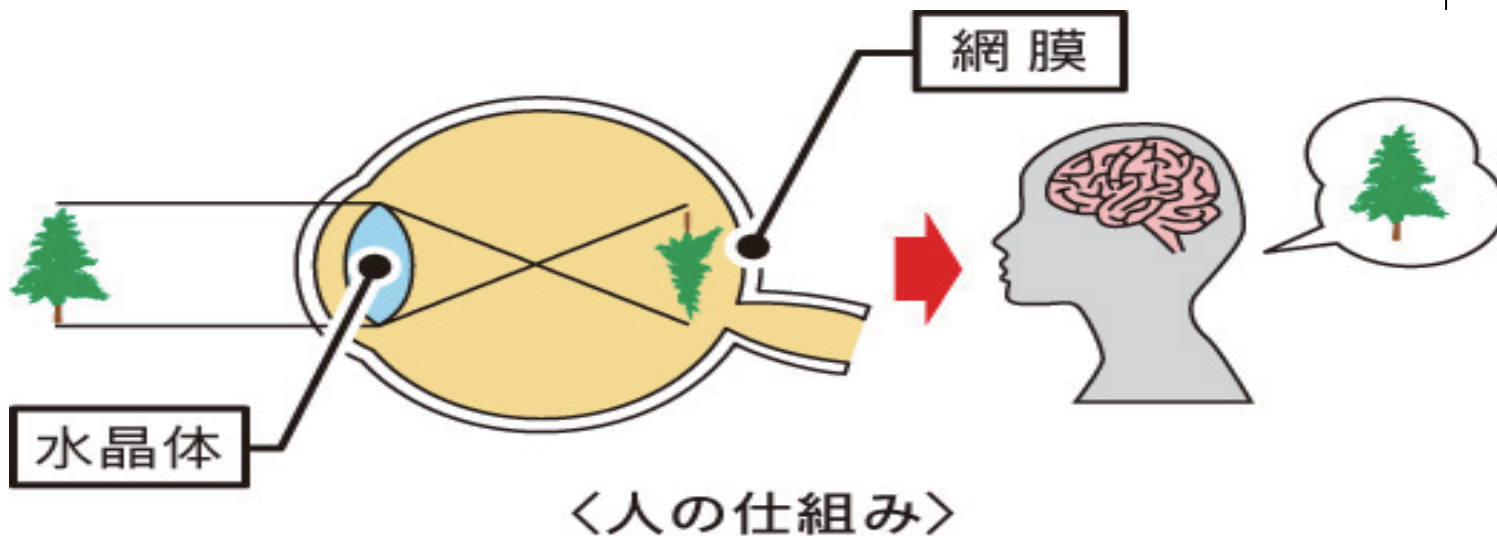
# 白内障手術説明

洛和会首羽病院  
アイセンター





# 見えるしくみ

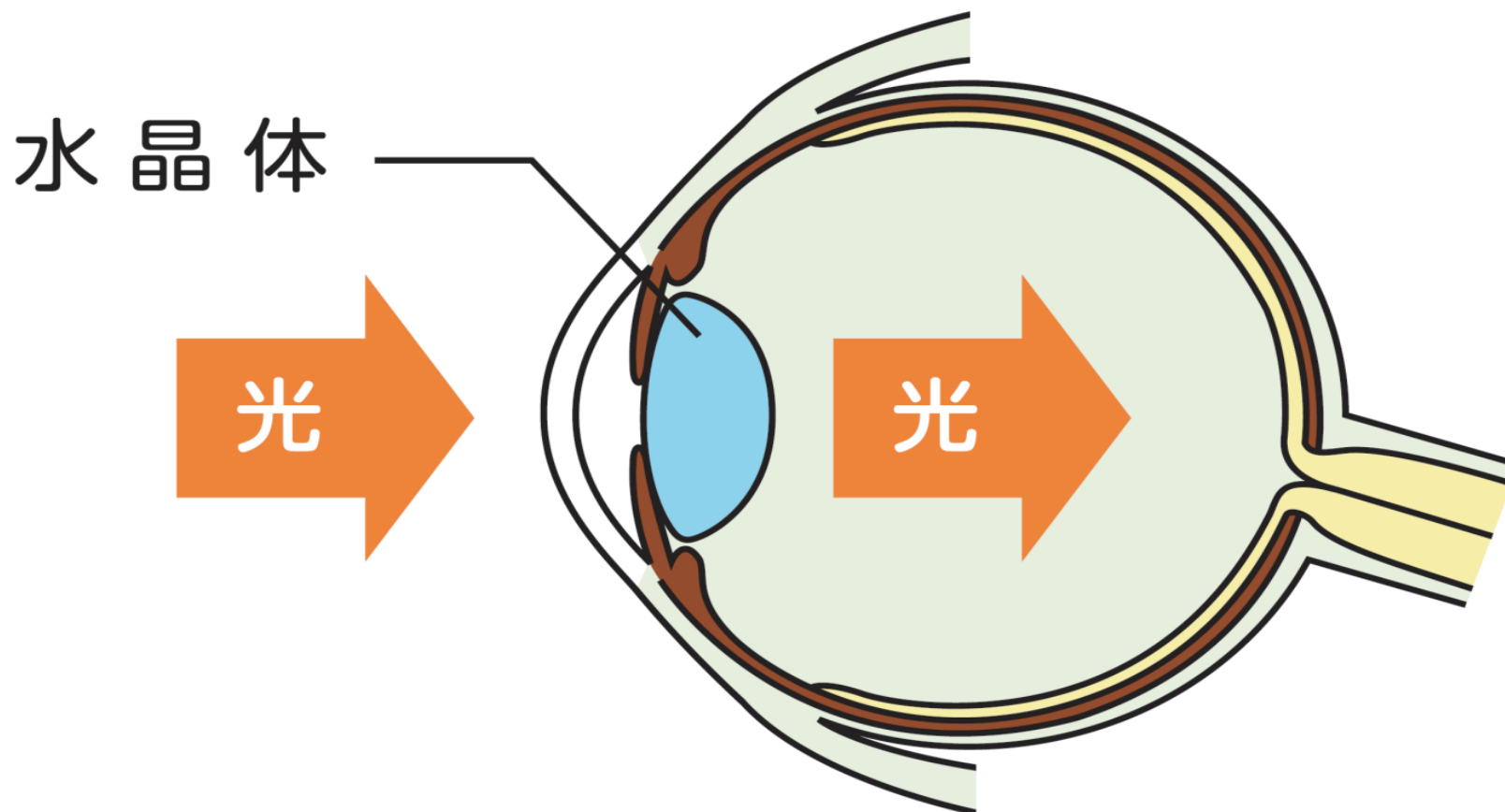


# 白内障



## 正常な眼

水晶体が透明なので光はよく通ります。

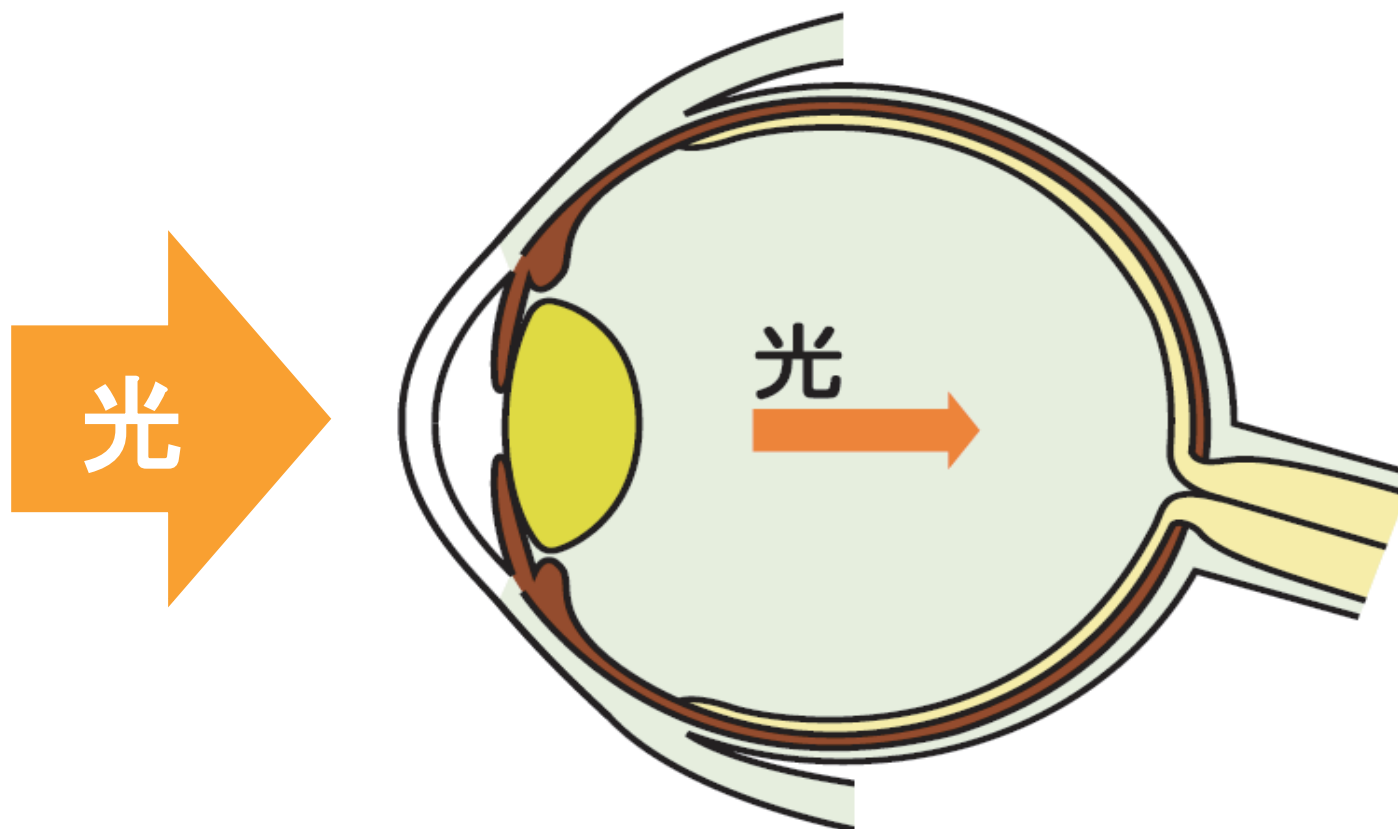




# 白内障

## 白内障の眼

水晶体がにごり、光がよく通りません。



# 白内障の見え方は？

正常



白内障



もやがかかって見える、明るいところで眩しいなどの症状が現れ、見えづらくなります。



# 白内障の主な症状

- 視力低下
- 目のかすみ
- まぶしさ、明るいところでの見えにくさ



まぶしい、明るいところで見えにくい

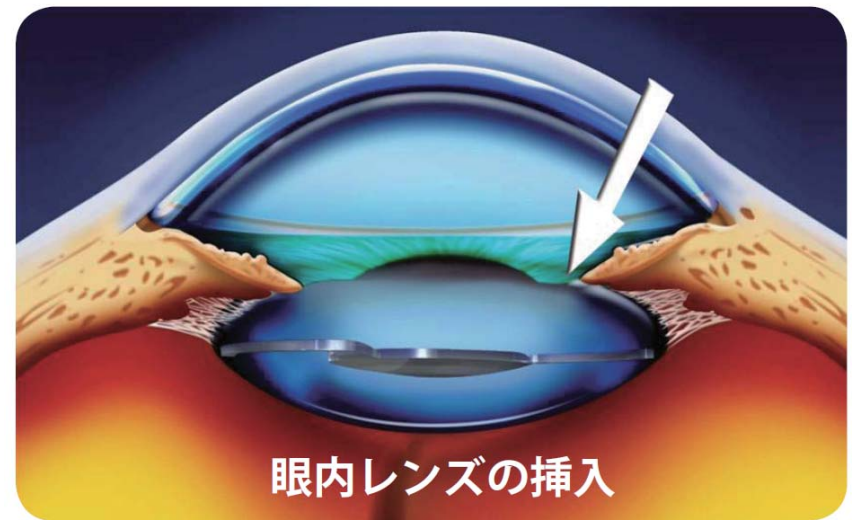
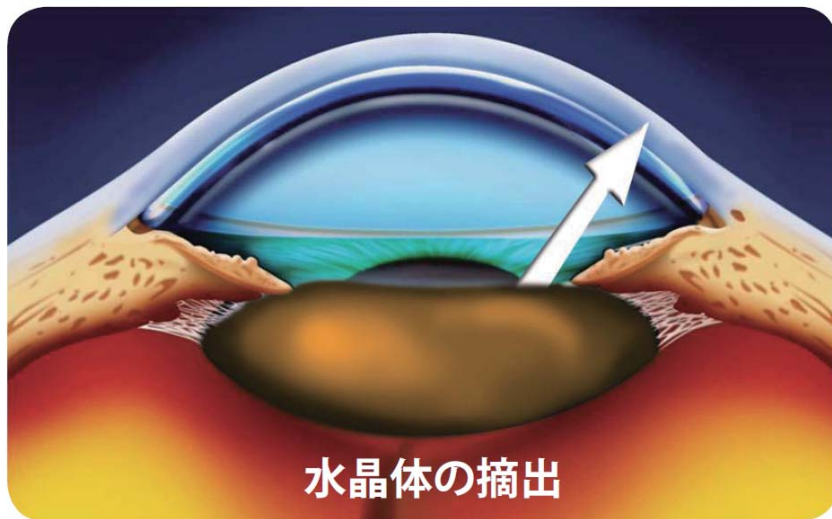
- ものが二重、三重に見える



ものが二重、三重にダブって見える

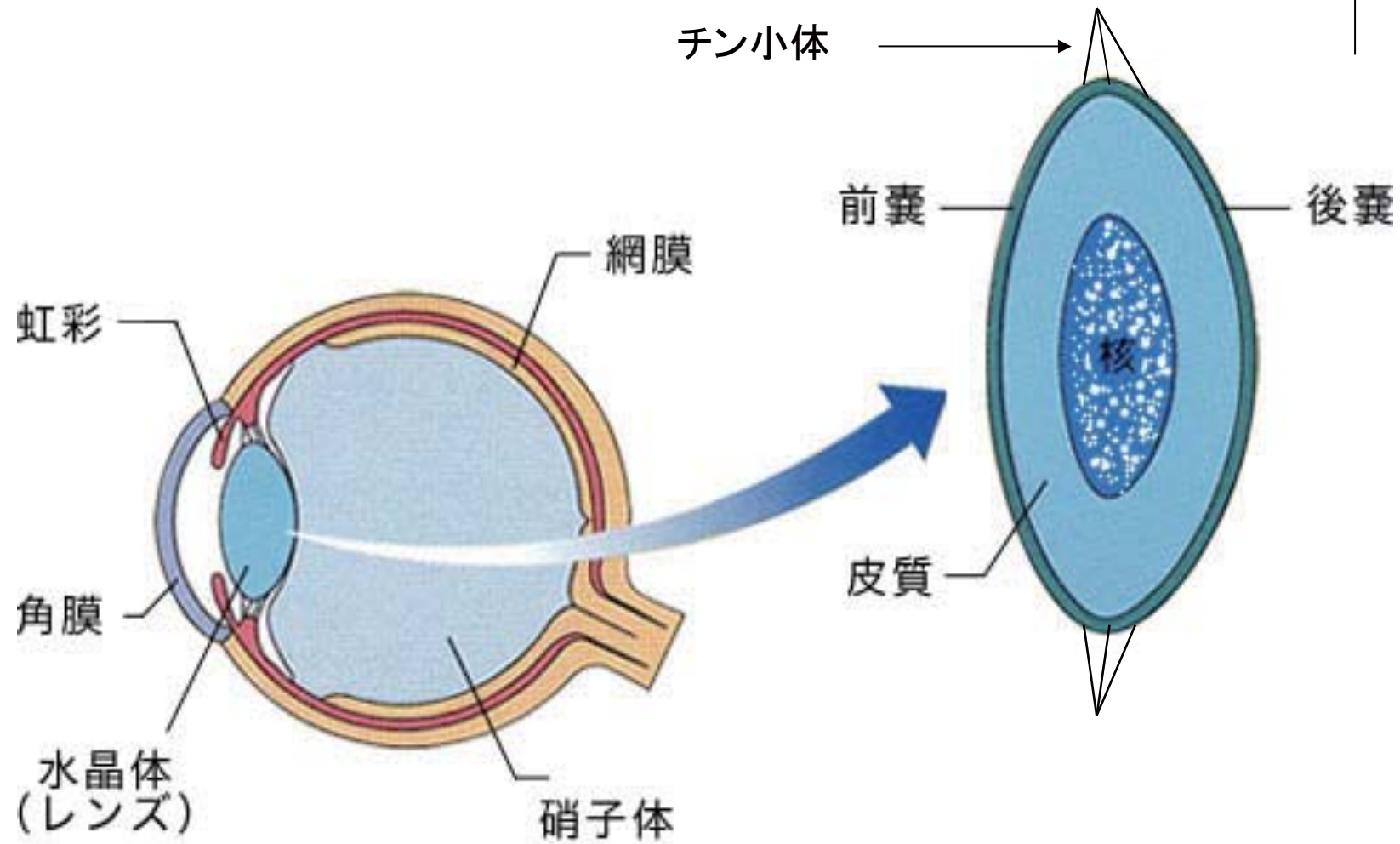
# 白内障手術とは？

白内障手術は、にごった水晶体を取り除き代わりに**眼内レンズ**を入れる手術です。





# 水晶体嚢って??



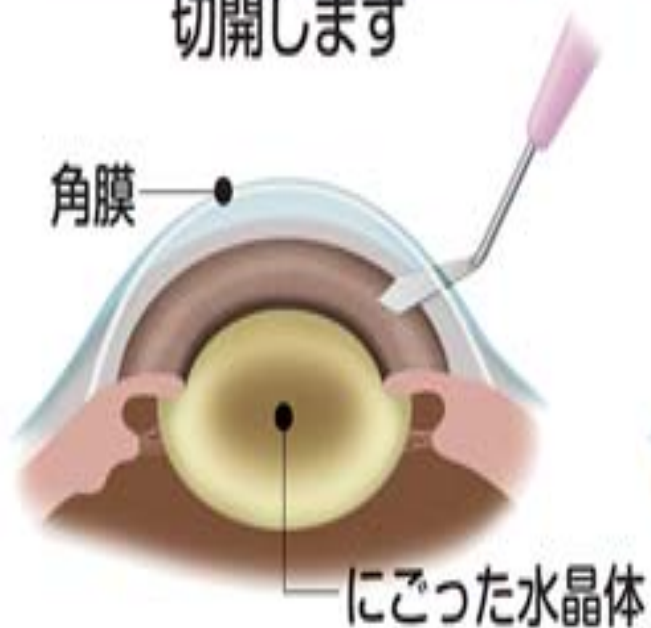




# 簡単な白内障手術の内容

1

切開します



2

にごった水晶体を砕いて  
吸い出します



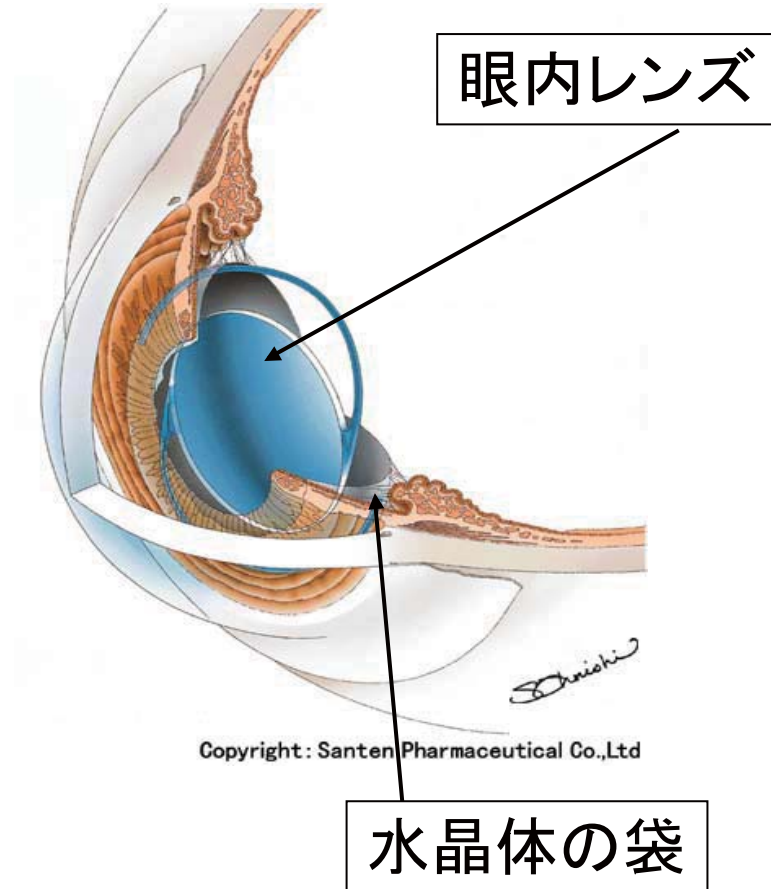
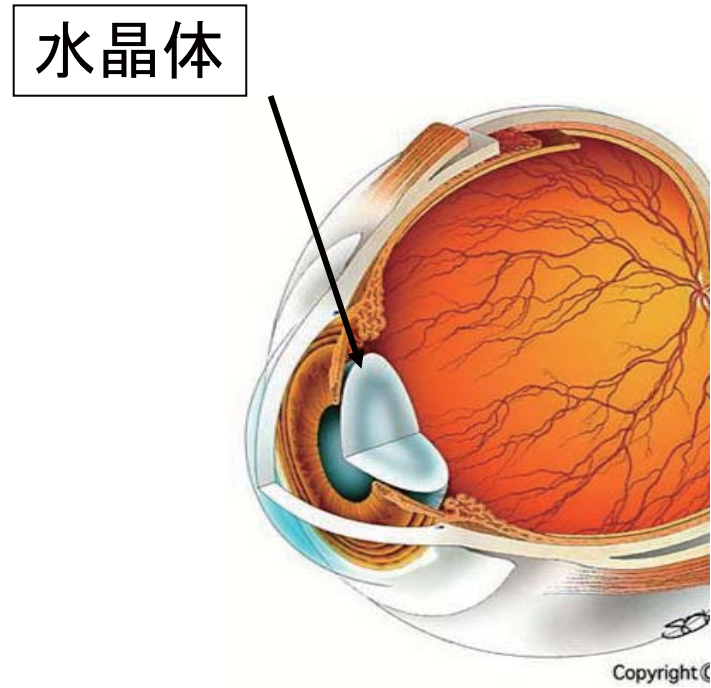
3

眼内レンズを挿入します





# 術後の構造





# 手術中の注意点

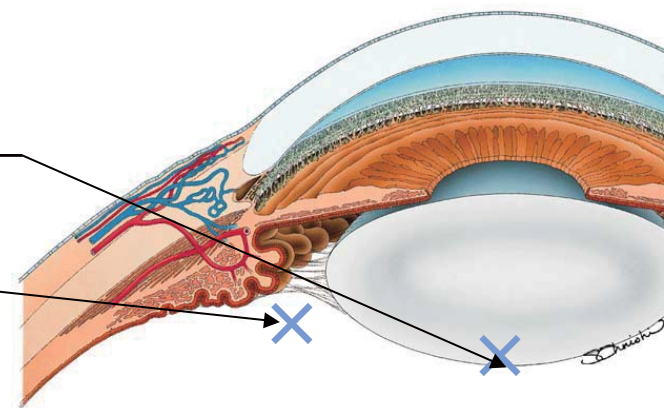
前触れなしに急に動かないでください。

- 顕微鏡を使って、手術をしています。  
急に動くと危険です。
- 動きたくなったら、動く前に教えてください。



# 手術中に起こりうること

- 袋が破れる
- 袋を支える糸が切れる



Copyright: Santen Pharmaceutical Co.,Ltd



© Japanese Ophthalmological Society



# 手術後に起こりうること ①

## 「後発白内障」

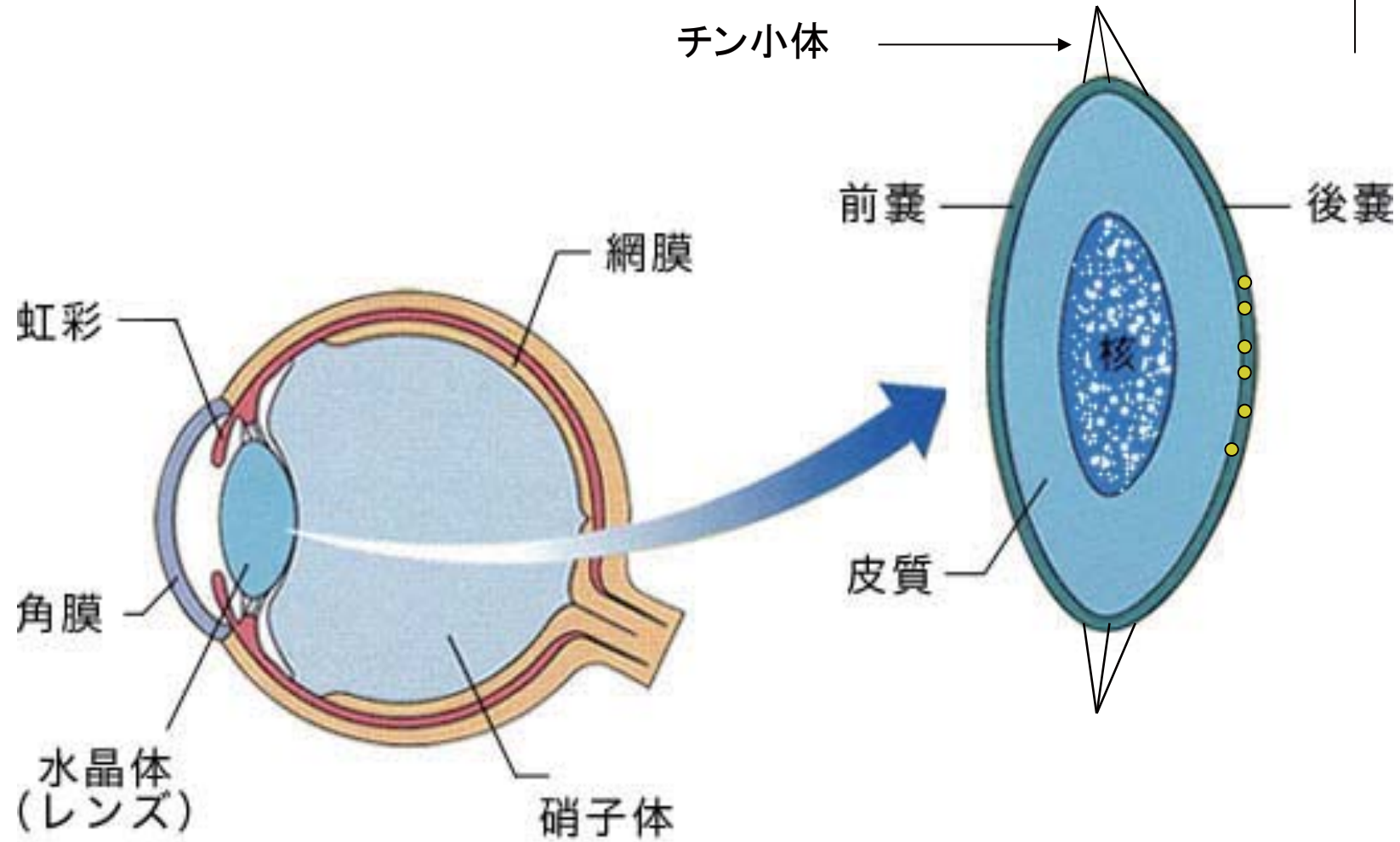
白内障手術後、数ヶ月、数年経ってから眼内レンズの支えとして残した水晶体の袋が徐々に濁って、視力が低下したり、眩しくなることがあります。



外来でレーザー治療を行うことで視力は回復します。



# 後発白内障

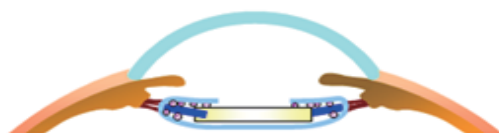




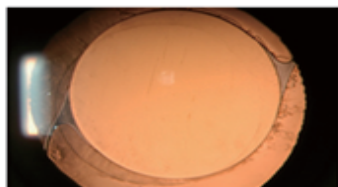
# 後発白内障 レーザー治療

図1: 後発白内障

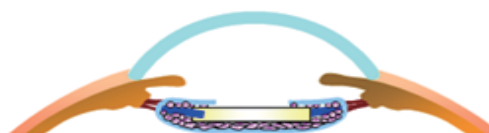
白内障手術直後



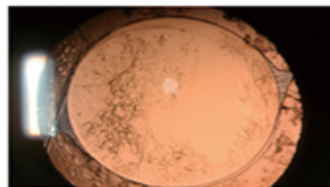
水晶体嚢の中に少量の細胞が残りますが、嚢は透明なので、視機能は良好です。



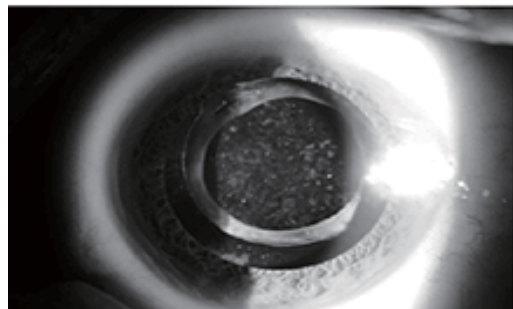
後発白内障



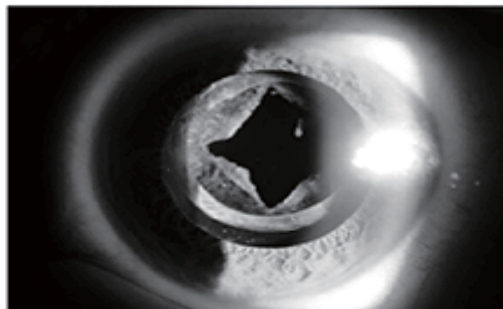
残った細胞が増殖して水晶体嚢が混濁し、眼内に光が入りにくくなり、視機能が低下してしまいます。



レーザー治療前



レーザー治療後





## その他、術後起こりうること

- レンズ度数のずれ → 眼鏡矯正  
例) 弱い近視に予想したが、強い近視になった
- 約0.05%の稀な確立で眼内炎が(目の中の炎症)が起きることがあります → 再手術





# 手術後の見え方





# 大切なこと

- 白内障以外の病気がある場合は思うように視力が出ない場合もあります。
- 決して若いときの見え方になるわけではなく、新しい見え方になります。
- 眼鏡は必要となる場合が多いです。